

帝政ロシアのゼムストボ郵便

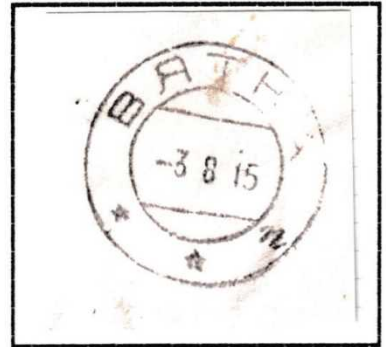
川原 啓一郎

ゼムストボ(Zemstvo)とは帝政ロシアの地方自治機関で、1864年に制定され、1917年のロシア革命で廃止された。現代の県や郡の行政・議会に近いと考えられる。

帝国郵便は町にある郵便局間の通送に限られ、その周辺の郵便局の無い村へはゼムストボ郵便が、帝国郵便の許可のもとに独自の切手も発行し運営されていた。そのひとつノリンスクでは、町のシンボルとなっていた白鳥を切手の図案とした。

展示のカバーは、村からノリンスクの町を超えて通送するために、ゼムストボ切手とロシア帝国切手とのコンビネーションとなっている。

裏面コピー



コズロフ村 (1915/7/30) →ノリンスク (1915/8/1)
→ビヤトカ (現在のキーロフ、1915/8/3)

